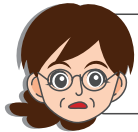


# 農薬と環境ホルモンは関係があるのか



それに、農薬には「環境ホルモン作用」もあるといわれているのよ。



ええっ！！  
農薬には環境ホルモンがあるの？  
それじゃ危険じゃないの。



## ◎農薬と環境ホルモン作用の関係はまだわかっていません。

環境ホルモンは「内分泌攪乱化学物質」というのが正式名で、人の体内のホルモンの正常な動きを害する外因性の化学物質ということで、心配されています。

1998年に環境省が指定した「環境ホルモン作用の疑いのある物質のリスト」に、農薬も多数含まれていました。

しかし、調査をすすめるうちに、農薬をリストに含めたことの科学的根拠が乏しいとの理由から、このリストは、2005年3月に廃止されました。農薬を含む化学物質についての環境ホルモン作用は、まだよくわかっておらず、今後、調査・研究が進み、その結果が公表されていくことになります。



ふう～ん、  
まだまだわからないことが多いのね。

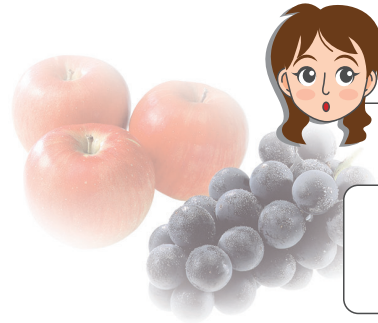
でも研究は続けられているんだから、これから解明されていくさ。そもそも、僕たちははっきりわからないことでも、一つの情報によってすごく影響されるんだ。



結局のところ、環境ホルモンに限らず、農薬については、はっきり分かっていないことが多いわね。  
やっぱり私は農薬は危険だと思うわ。



農薬だけが危険ということはないだろう。天然のものにも、農薬と同じような物質が含まれているというし。



ということは…

偏りなく何でも食べるって言うことだよ。簡単そうでむずかしいけどね。



お父さんもお酒の飲み過ぎには気をつけてね。

…(しまった)



### 用語解説

●環境ホルモン……人のホルモンの正常な動きを害する外因性の化学物質(内分泌攪乱化学物質) 攪乱化学物質)のことで、生殖系、脳・神経系、免疫系、骨形成などに影響を与える可能性が指摘されています。